

開館20周年記念事業

# 野村万作・野村萬齋 狂言公演

## 萩大名



撮影：政川慎治

## 二人袴



撮影：政川慎治

解説 野村 萬齋

萩大名  
はぎだいみょう

大名 野村 万作

太郎冠者 深田 博治

亭主 福田 成生

後見 月崎 晴夫

二人袴  
ふたりばかま

兄 野村 萬齋

太郎冠者 舅

石田 幸雄

智 飯田 豪

後見 深田 博治

2024. **7/17** 水 開場18:00 開演18:30  
南相馬市民文化会館 大ホール

全席指定

友の会会員 4,500円 一般 5,000円 高校生以下 1,500円  
※当日券は500円増し(高校生以下を除く) ※未就学児入場不可  
※友の会割引チケット・車いす席は、ゆめはっとでのみ取扱い  
※やむを得ない事情により内容・出演者等が変更となる場合がございます。

お問合せ

南相馬市民文化会館 ゆめはっと  
TEL：0244-25-2763 (9:00～18:00/原則火曜日)

友の会先行予約

2024年4月26日(金) 9:00～5月3日(金・祝) 18:00  
※初日は会館WEB・電話予約のみ ※窓口販売は予約開始2日目(4/27) 9:00より  
※友の会価格購入上限：個人・サークル会員4枚、法人会員20枚まで

一般予約

2024年5月8日(水) 10:00～  
※会館予約初日は会館WEB・電話予約のみ ※窓口販売は予約開始2日目(5/9) 9:00より

プレイガイド

南相馬市民文化会館 (WEB・電話・窓口)  
チケット予約専用電話 ①080-9171-7342 ②080-9171-7344  
ローソンチケット(12345) / チケットぴあ(123-456) / イープラス

解説 野村 萬齋

# 萩大名 大名野村 万作

太郎冠者 深田 博治

亭主 福田 成生

後見 月崎 晴夫

休憩十五分

# 二人袴 兄野村 萬齋

太郎冠者 月崎 晴夫

舅 石田 幸雄

智 飯田 豪

後見 深田 博治

## 萩大名 (はぎだいましょう)

近々都から帰国することになった田舎大名が、太郎冠者の案内で、とある庭園に萩の花見に来客に必ず一首所望することを知っている太郎冠者は、「七重八重 九重とこそ思ひしに十重咲きいづる 萩の花かな」という聞き覚えの歌を大名に教えておく。見事な庭を楽しんだ後、いよいよ歌を詠むことになるが、大名は…。

秋の風情豊かな庭を舞台に、豪快な大名と繊細な和歌の世界のギャップが笑いを誘います。三人の軽妙なやりとりをこゆつくりお楽しみください。

## 二人袴 (ふたりばかま)

今日は智入り(結婚後、妻の実家に初めて挨拶に行く事)の日。舅の家では準備を整え、智(弟)が来るのを心待ちにしている。一方の智は、一人で行くのは心細いからと兄に舅の家の門前まで付き添われてやってくる。智に礼装の長袴をはかせてやり、兄は表で待っていたのだが、太郎冠者に見つけられてしまい、兄も舅に挨拶することになってしまふ。しかし、長袴は一つだけ。さて、この兄弟はどうやってこの場を切り抜けるのか…。

明るいめでたさのある智狂言の代表曲です。天真爛漫な弟とそれに慌てる兄の、舞台上から漂う何ともほのぼのとした雰囲気をお楽しみください。

## 野村 万作 (のむら まんさく)



1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者、日本芸術院会員。2023年文化勲章受章。祖父・故初世野村

萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲釣狐に長年取り組む、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章、中日文化賞、ジャパン・ソサエティ賞等多数の受賞歴を持つ。「月に憑かれたピエロ」「子午線の祀り」「秋江」「法螺待」「敦」「山月記」「名人伝」等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。近年では、「楯山節考」の再演に取り組む、大きな成果をあげている。

## 野村 萬齋 (のむら まんさく)



1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。

「狂言」の乃座・主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台「敦」「山月記」「名人伝」「国盗人」「子午線の祀り」「能狂言「鬼滅の刃」」「ハムレット」など古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通し狂言の在り方を問うている。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能賞大賞を受賞した。石川県立音楽堂邦楽監督、東京藝術大学客員教授。(公社)全国公立文化施設協会会長。

南相馬市民文化会館

〒975-0008 福島県南相馬市原町区本町2丁目28番地の1 TEL: 0244-25-2761 Mail: minamisoma@yumehat.or.jp

### アクセス

- ・JR常磐線「原ノ町駅」下車、徒歩15分(タクシー乗車5分)
- ・国道6号「高見町交差点」より、南相馬市役所方面に車で10分
- ・常磐自動車道「南相馬IC」より、南相馬市役所方面に車で10分

### 駐車場

- ①ゆめはっと西側駐車場
  - ②原町保健センター前駐車場
- ※上記以外の場所への駐車は、短時間であっても近隣の店舗等へのご迷惑となりますので、固くお断りさせていただきます。
- ※②の駐車場は、原町保健センター及び周辺施設の利用状況により、ご利用頂けない場合がございます。

